

データサイエンス共創研究会

～ データサイエンスで知識を共創する ～



当研究会でできること・目的

幹事会社：株式会社PFU

新たなビジネス課題に対処する際、どのデータサイエンス技術を活用すべきか、データ解析の結果をどのように解釈し、次に取得すべきデータは何か、さらにどのデータサイエンス技術を導入または開発すべきか、という疑問に直面していませんか？

当研究会では、急速に進化している生成AI（ChatGPT4）を活用し、これらの課題を解決するためのノウハウや戦略を参加メンバーが共同で創出し、深い議論を行います。具体的な問題解決のための生成AIの活用方法だけでなく、生成AIを活用した共創の手法も学び、広げていくことが目標です。

AI技術を活用した新しい時代に備え、AIを用いたデータサイエンスの革新的な活用法を一緒に共創しませんか？

概要

1) 座長

北陸先端科学技術大学院大学
共創インテリジェンス研究領域 教授 ダム ヒョウチ



ダム ヒョウチ 教授

生成AIを活用することにより、さまざまな課題をどのようなデータサイエンスの手法を使って解決するかを試行することができます。

企業が活躍するデータサイエンティストが集まり、AIを活用したデータサイエンスを実践することで、新たな気づきが生まれ、参加企業のみなさまのデータサイエンス応用力が高まることを期待しています。

2) 開催スケジュール

頻度：年間で7回を予定（第1回：6月）
時間：1回2時間程度、平日の15時～17時
場所：北陸先端科学技術大学院大学内（石川県能美市）

3) 内容

6月：オリエンテーション
7月：モデル企業※のテーマ発表と研究計画
8月：実習結果の発表とディスカッション
9月：実習結果の発表とディスカッション
10月：実習結果の発表とディスカッション
11月：参加各企業のテーマ発表と研究計画
3月：発表会

※ モデル企業を募集します。現在、モデル企業として幹事会社の株式会社PFUからマーケティング関連のテーマをいただいています。

進め方

モデル企業におけるデータサイエンス技術の適用方法と想定する解析プランを説明し、どのような解決手法があるかを参加者それぞれが生成AIを活用して調査・検討・検証します。その結果を研究会で共有し、より深い議論を行ういます。このプロセスを通じて、参加者はデータサイエンスの新たな使用方法に気づき、更にそれを共創することでデータサイエンススキルを高めます。また、具体的な状況における生成AIとの効果的なプロントも共有することで、効果的なAI活用を相互に学びます。

4) 想定参加者

データサイエンスを活動に取り入れている法人（定員：6団体 JAIST産学官共創フォーラム会員のみ）
参加者の前提知識レベル：大学数学の統計解析レベルの実務経験者

5) 参加費

参加1団体あたり 年間7万円

※ 別途、JAIST産学官共創フォーラムへの入会が必要となります。
(JAIST産学官共創フォーラム 法人会員；年会費 3万円)

※ 参加には研究会が定める機密保持規約の同意が必要となります。
※ 参加団体を調整させていただくことがあります。
※ 実習のためChatGPT4やデータを処理する環境を準備いただく必要があります。